

訪ねて **ガッテン!!** 出雲の歴史



やのいせき 矢野遺跡



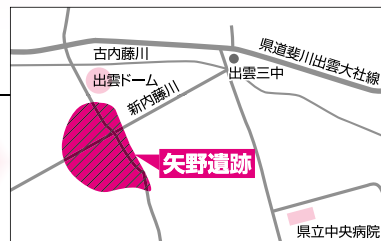
吉備から運ばれた大型特殊器台
(上半分のみ)



黒曜石(隠岐産)とそれを
加工して作った矢じり



矢野遺跡発掘の風景
【2006年】



矢野遺跡は、出雲ドームの近く、出雲市矢野町一帯に広がる出雲を代表する遺跡の一つです。1953年(昭和28)以降、何度も発掘調査が行われ、矢野の人々が様々な地域と交流し、その文化を自分たちの暮らしに取り入れていった姿が明らかになってきました。

弥生時代には朝鮮半島・九州との交流で、稲作を中心とする弥生文化をいち早く取り入れました。吉備(現在の岡山県南部)の王との交流を示す大型特殊器台も注目されます。また、石の道具や装飾品の材料に隠岐や花仙山(松江市)のほか、鳥取、香川、石川などで採れる石も使っていました。

古墳時代や飛鳥・奈良時代には、近畿地方との交流がみられます。大阪の窯で作られた須恵器や奈良(飛鳥)から運ばれた土師器が注目されます。これらの土器をまねたものが、次第に出雲でも作られるようになります。

鎌倉から室町時代には、岡山の備前焼や愛知の常滑焼などの国内の陶器に加え、朝鮮半島や中国で作られた陶磁器が運ばれました。

このように、矢野遺跡は「東西南北」の様々な地域との交流の歴史を教えてください。(現地は既に開発され見学できませんが、その出土品は出雲弥生の森博物館で保管しており、常設展や企画展【3月26日(土)~5月16日(月)】でご覧いただけます。)



奈良(飛鳥)から運ばれた土師器。
金属のうつわをまねる



朝鮮半島産の陶器。室町~戦国
時代に多く輸入された

出雲弥生の森博物館企画展

「東西南北2500年の交流~矢野遺跡の調査から~」関連イベント

弥生茶屋オープン!

- 開店日時 3/26(土)・27(日) 午前10時~午後3時 ※2日間開催
- メニュー コーヒー・紅茶・ジュース ほか <まが玉クッキー付き> **有料**

広報 **いずも** 第144号

毎月第2・4木曜日発行

発行日:平成23年(2011)3月10日

発行:出雲市 編集:広報情報課

出雲市役所代表電話番号

本 庁 TEL 21-2211 平田支所 TEL 63-3111 佐田支所 TEL 84-0111
多伎支所 TEL 86-3111 湖陵支所 TEL 43-1212 大社支所 TEL 53-4444

〒693-8530 出雲市今市町70番地 <http://www.city.izumo.shimane.jp/>

国民健康保険料(第9期)
後期高齢者医療保険料(第9期)の
納期は

**3月16日(水)~
3月31日(木)です。**

期限までに忘れずに納めましょう
●市民税課(Tel21-6703)●